特典 04　無料特典

AI画像・動画で稼ぐ入門

何ができて、何でお金になって、どこに気をつけるか。最初の1作品までの道のり。

るい｜AIで稼ぐ方法をゆるく発信
@rui_log_free　／　LINE登録者限定の無料特典です
※再配布・転売はご遠慮ください。収入を保証するものではありません。

AI画像・動画で「お金になる」主な道

道	中身	始めやすさ
SNS用素材の制作代行	投稿画像・サムネ・バナーを作る	◎
ショート動画の編集	縦型動画の字幕・カット・BGM	○
素材・テンプレ販売	画像素材やCanvaテンプレの販売	○
LINEスタンプ	自作イラストをスタンプに	○（審査あり）
自分の発信に使う	自分のSNSの見栄えを上げて集客	◎

💡 一番おすすめは「自分の発信に使う」→「作れるようになったら代行」の順。練習がそのまま実績になるよ。

よく使われるツール（2026年時点の一般的な例）

- **画像**：ChatGPTの画像生成、Canva（AI機能つき）、Adobe Firefly など
- **動画**：CapCut（自動字幕）、Canva動画、各種の画像→動画生成ツール
- **音声**：読み上げ・ナレーション生成ツール

⚠️ ツールごとに**商用利用の可否・クレジット表記・禁止用途**が違うよ。使う前に必ず各サービスの利用規約を確認してね。規約は変わることがあるので、作品を売るときにもう一度見るのがおすすめ。

最初の1作品までの5ステップ

1. **作るものを1つに決める**（例：Threads用の「プロンプト紹介」画像）
2. **参考を3つ集める**（いいと思ったデザインを保存。真似ではなく分析用）
3. **AIでたたき台を作る**（下のプロンプトを使う）
4. **Canvaで文字と配置を整える**（AIは文字が崩れやすいので、文字は後入れ）
5. **自分のSNSに出して反応を見る**

画像生成プロンプトの型

【用途】に使う画像を作ってください。
・雰囲気：【例：やさしい、パステル、ミニマル】
・メインの被写体：【例：ノートPCとコーヒー】
・構図：【例：真上から、余白を右に広く】
・比率：【例：縦4:5】
・入れないもの：文字、ロゴ、実在の人物

💡 「入れないもの」を書くと失敗が減る。文字は後からCanvaで入れるほうがきれい。

ショート動画の型（30秒）

秒	中身
0〜3秒	結論のテロップ（例：「この3行で文章が変わる」）
3〜20秒	手順を画面録画＋字幕
20〜27秒	ビフォーアフター
27〜30秒	「保存してね」など一言

台本をAIに作らせるプロンプト

```
30秒の縦型動画の台本を作ってください。
テーマ：【テーマ】
構成：0-3秒フック／3-20秒手順／20-27秒結果／27-30秒締め
各パートの「ナレーション」と「画面のテロップ」を表で。
テロップは1画面15字以内。
```

制作代行の値付けの考え方

いきなり高い単価はつきにくいので、**作業時間から逆算**するのが安全。

```
1件あたりの作業時間 × 自分の希望時給 ＝ 最低ライン
```

- 最初は実績づくりで安め → 実績3〜5件で見直す
- 修正回数（例：2回まで）を最初に決めておく
- 具体的な相場は、クラウドソーシングで同じ案件を10件見て調べるのが確実

るいの場合：
最初の案件単価：【おやかたの実際の数字】円／1件
1件にかかった時間：【おやかたの実際の数字】時間

絶対に気をつけたいこと

- [ ] 実在の人物・有名キャラクター・他社ロゴに似せた画像を作らない・売らない
- [ ] 他人の作品を読み込ませて「〇〇風」で量産・販売しない
- [ ] 依頼者に「AIを使って制作している」ことを伝える（トラブル防止）
- [ ] AI生成物の著作権の扱いはまだ議論が続いているので、文化庁などの最新情報を確認する
- [ ] 販売先（スタンプ・素材サイト）のAI作品ルールを確認する

今日やること

- [ ] 画像生成ツールを1つ選んで、上のプロンプトで3枚作る
- [ ] Canvaで文字を入れて、1枚だけ投稿する
- [ ] 作った画像をフォルダにまとめる（あとでポートフォリオになる）

るいから一言

最初の作品はうまくなくて大丈夫。10枚作ると、自分の「好き」と「得意」が見えてくるよ。